

牟呂小学校の ESD 活動

<活動の概要>

本校では、「生き方教育」を研究テーマとし、ESDと生き方教育（キャリア教育）の育成とを関連付けながら基礎的・汎用的能力の育成を目標とした。具体的には、①地域と関わる活動、②地域に学び、自ら考える活動を行った。

・活動の実際

① 地域と関わる活動

本校では、毎年野菜博士の杉浦さんの指導で、2年生が野菜作りを行っている。

杉浦さんの指導で育てた野菜は、とても大きくなり、子どもたちはその成長の様子をきらきらした目で観察している。収穫の時には笑顔が見られ、がんばって育てた結果として大きな喜びが得られることを学んだ。



畝づくりの様子

② 地域に学び、自ら考える活動

5年生の総合的な学習の時間では、江戸末期に牟呂で起きた「ええじゃないか騒動」を取り上げ、学習した。学芸員、自治会長、豊橋商工会議所青年部の方たちと関わることで「ええじゃないか騒動」の歴史や当時の人々の思いを知った。

また、本校では、毎年運動会6年生が「ええじゃないか」の踊りを披露している。5年生は6年生から踊りを教えてもらい、牟呂八幡宮の祭りで奉納している。

地域の歴史や魅力、踊りに込めた思いを下級生や家族、地域の人にとどのように伝えていくかを考え、活動することができた。



豊橋商工会議所の方に話を聞く



牟呂八幡宮で「ええじゃないか」の奉納